

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月8日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町4-130
県内企業等の名称 公益財団法人 埼玉県公園緑地協会
代表者役職氏名 理事長 安藤 宏

公益財団法人埼玉県公園緑地協会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当財団は、埼玉県内の公園その他の公共施設の管理運営に関する事業を通じて、緑豊かな憩いの環境を創造するとともに、スポーツ・レクリエーション等の場を提供し、県民の健康の増進に寄与することを目的としている。SDGsに取り組むことは、当協会の目的に資するとともに、快適で楽しい公園空間を提供し、持続可能で住み続けられるまちづくりの実現に貢献することにも繋がる。
また、公園は多様な人々が利用できる憩いの場であり、環境保全、防災機能など、今や人々の生活になくてはならない社会基盤の一つであるといえることから、財団の事業を通じて、公園の重要な社会基盤としての機能を充実させ、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に対する関心を高めることを目的とした観察会やエコスタジアムなどリサイクル事業の実施および動物園や水族館での飼育や餌やり事業などの体験学習の実施。 <(現状値)2022年の数値> 2022年度参加者数:延べ397,338人	<2030年に向けた指標> 参加者数 延べ630,000人 <3年後に向けた指標> 参加者数 延べ615,000人
社会	ボランティア、NPO、大学、各種団体などとの連携・共同による魅力ある公園づくりの推進。 <(現状値)2022年の数値> 2022年度参加者数:延べ11,523人	<2030年に向けた指標> 活動参加者数 延べ15,000人 <3年後に向けた指標> 活動参加者数 延べ13,000人
経済	仕事と子育てが両立できる職場環境を作る。 <(現状値)2022年の数値> 男性職員の育児休業取得率:20%	<2030年に向けた指標> 男性職員の育児休業取得率:50% <3年後に向けた指標> 男性職員の育児休業取得率:40%

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。